

令和2年度事業報告書

自 令和2年 4 月 1 日

至 令和3年 3 月31日

一般財団法人 日本タオル検査協会

令和 2 年度 事業 報告 書

1. 一般概況

新型コロナウイルスの感染拡大により複数回の非常事態宣言が発出され、全国的に経済活動の縮小やさまざまな興業・各種大会・祭礼等の中止が相次ぎ、国民の外出自粛と相まって消費需要が大きく減少した。その結果我が国の一般消費財需要は非常に厳しい状況であり、また新型コロナウイルス感染収束の見通しはワクチンの接種状況や効果の見極め等にもよるが、依然予測は困難な状況であると思われる。

タオル業界については新型コロナウイルスの感染拡大に対する対策の影響等により法人需要の低迷及びイベント等の中止と個人消費の不振が続き、また一部の生産品については輸入品との競合にさらされている状況に大きな変化は見られなかった。国内生産量は今治タオル及び泉州タオルの認知度の浸透ならびに消費者の国内産回帰により一定量を維持していたが、昨年度は約 21.4% 減となり大幅な減産となった。また輸入量も約 20% 減少し、輸入浸透率は 81.0% となり前年並みである。

以上のようなタオル業界を取り巻く環境の中で諸事業を推進した。

2. 事業報告

(1) 検査事業

事業所数が微減傾向にあり、生産量が大幅な減産状況の中、検査の必要性を訴え需要の喚起を図ったが、検査数量は 2019 年度実績 5,289 千 kg に対して令和 2 年度実績 3,328 千 kg で前年度対比 37.1% の減少となった。

検査数量及び検査手数料

項目	2019 年度		令和 2 年度		前年度対比 (数量)	構 成 比
	検査数量	検査手数料	検査数量	検査手数料		
タオル	kg 5,164,575	円 7,746,894	kg 3,197,013	円 4,795,547	% -38.1	% 96.1
タオル製品	124,700	187,050	130,730	196,100	4.8	3.9
その他	0	0	0	0	-	-
合計	5,289,275	7,933,944	3,327,743	4,991,647	-37.1	100

(消費税込 5,490,812)

(2) 品質評価事業

① 試験鑑定業務は、2019年度実績74,807点に対して令和2年度実績は、61,394点で前年度対比17.9%、金額では13.0%の減少となった。

今治タオル基準及び泉州こだわりタオルの試験需要やタオルの良さをアピールするためタオル特性やクレームの対象に関する試験需要が定着していたが減産や新規製品数の減少が大きく影響した。

ISO9001認証事業所として、今後更に品質の維持向上につとめ業務の拡大をはかっていく。

試験鑑定点数及び試験手数料

項 目		2019年度		令和2年度		試験数の 前年度比	試験点数 構 成 比
		試験点数	試験手数料	試験点数	試験手数料		
染色堅牢度	洗濯	点 8,726	円 4,403,050	点 7,111	円 3,862,310	% -18.5	% 11.6
	摩擦	16,984	4,841,965	14,028	4,268,830	-17.4	22.8
	汗	8,527	6,619,360	7,045	5,866,310	-17.4	11.5
	耐光	8,816	7,739,210	7,392	7,089,780	-16.2	12.0
	汗耐光	55	130,000	75	162,000	36.4	0.1
小 計		43,108	23,733,585	35,651	21,249,230	-17.3	58.0
引張強さ		3,629	4,968,900	2,991	4,472,700	-17.6	4.9
破裂強さ		1,850	1,688,500	1,480	1,463,900	-20.0	2.4
引裂強さ		18	23,400	21	28,600	16.7	0.1
パイル保持性		2,013	4,530,960	1,544	3,692,880	-23.3	2.5
吸水性		7,080	2,150,960	6,031	1,957,740	-14.8	9.8
脱毛率		2,280	2,755,890	1,906	2,467,270	-16.4	3.1
寸法変化率		2,091	2,542,990	1,634	2,125,470	-21.9	2.7
実用洗濯性		785	923,600	410	493,700	-47.8	0.7
ホルムアルデヒド		3,232	7,895,160	2,631	6,798,360	-18.6	4.3
繊維鑑別		1,096	548,000	818	410,000	-25.4	1.3
その他		7,625	11,172,770	6,277	9,594,043	-17.7	10.2
合 計		74,807	62,934,715	61,394	54,753,893	-17.9	100.0

(消費税込 60,229,284)

証明書発行件数は2019年度実績4,688件に対して令和2年度実績3,909件と前年度対比16.6%減少した。

証明書発行件数及び証明手数料

項目	2019年度		令和2年度		前年度対比 (件数)
	発行件数	証明手数料	発行件数	証明手数料	
証明書	件 4,688	円 1,483,500	件 3,909	円 1,248,200	% -16.6

(消費税込 1,373,020)

(3) 産地企業の品質管理導入等への協力

タオル産地では、安心・安全・高品質を謳い、「今治タオル」「泉州タオル／泉州こだわりタオル」の産地ブランド事業を進めており、消費者の品質等に対する認識の高まりもあり、これらに応じて品質管理、評価、表示について協力した。

(4) 製品開発、品質改善及び各種統計に関する調査及び研究事業

①他団体との協力事業

(社)繊維評価技術協議会会員としてその事業に協力した。

②当検査協会の各検査所に持ち込まれた品質クレームを収集し、各検査所に配布し、苦情再発防止のために活用した。

令和2年度の苦情持ち込み件数は、26件（前年度33件）であり、一般用タオルが24件（前年度30件）、業務用タオルが2件（前年度3件）であった。苦情内容を見ると1位が毛羽落ち9件、2位が変退色5件、汚れ5件であり、この3項目で全体の73%を占めている。

タオルの種類ごとの苦情持ち込み件数については、別紙1のとおりである。

令和 2 年度 事 故 原 因 調 査 報 告 書

(単位：件数)

品 種 別 苦 情 内 容	一 般 用											業 務 用							合 計											2019年度				
	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ	マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	バ ス マ ツ ト	そ の 他	小 計	バ ス	フ ェ イ ス	ス ポ ー ツ	ハ ン ド	ウ オ ッ シ ュ	ハ ン カ チ	ケ ッ ト	シ ー ツ		マ フ ラ ー タ オ ル	バ ス マ ツ ト	そ の 他	合 計
1 毛羽落ち	5	2				1					8				1						1	5	2		1			1					9	8
2 パイル抜け	1	1									2				1						0	1	1										2	1
3 破れ											0	1									1	1											1	0
4 変退色		4			1						5										0		4			1							5	9
5 タオルの同一性											0										0												0	0
6 生地のスリップ	1					1					2										0	1					1						2	1
7 汚染											0										0												0	0
8 耳巻き部分のほつれ											0										0												0	0
9 汚れ	2	1			1	1					5										0	2	1			1	1						5	7
10 吸水											0										0												0	2
11 湯が白濁											0										0												0	0
12 色泣き											0										0												0	0
13 ボーダー部分の収縮											0										0												0	0
14 ヘム部分の破れ、ほつれ											0										0												0	0
15 外観											0										0												0	4
16 引張り											0										0												0	0
17 耐洗たく											0										0												0	0
18 ピリング											0										0												0	0
19 縮み	1	1									2										0	1	1										2	0
20 ほつれ											0										0												0	1
21 付着物											0										0												0	0
22 その他											0										0												0	0
合 計	10	9	0	0	2	1	2	0	0	0	24	1	0	0	1	0	0	0	0	2	11	9	0	1	2	1	2	0	0	0	0	0	26	33
2019年度	10	16	1	1	0	1	0	0	0	0	30	1	2	0	0	0	0	0	0	3	11	18	1	1	0	1	0	0	0	0	0	1	33	

③家庭用品品質表示法に基づく繊維の組成、取扱い絵表示に関する検査および表示業務を行った。表示枚数は2019年度実績91,570千枚に対して令和2年度実績70,109千枚で前年度対比23.4%の減少になった。試験需要と同様に減産や新規製品数の減少が大きく影響している。

表示枚数

項目	2019年度		令和2年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数		表示枚数		
タオル	千枚 88,132		千枚 68,024		% -22.8
タオル製品	310		356		14.8
その他	3,128		1,729		-44.7
合計	91,570		70,109		-23.4

項目	2019年度		令和2年度		前年度対比 (数量)
	表示枚数	表示手数料	表示枚数	表示手数料	
A(協会合格表示)	千枚 2,017	円 3,182,800	千枚 1,708	円 2,885,510	% -15.3
B(協会名表示)	39,602	55,063,120	23,662	33,366,617	-40.3
C(その他)	49,951	52,109,243	44,739	44,545,784	-10.4
合計	91,570	110,355,163	70,109	80,797,911	-23.4

(注) A Bは一般会計(受取検査事業) Cは表示特別会計(受取表示事業)

(本年度消費税込 A B計 39,877,363 C 49,000,369 合計 88,877,732)

(5) タオル会館事業

タオル会館共有者である日本タオル工業組合連合会とともに1階～6階部分の賃貸事業を実施した。

本年度は、建物附属設備の老朽化が原因の1階のミニキッチン混合水栓交換工事を施行した。

また平成28年8月から全館入室となっている。

3. 事業収入及び支出

(1) 事業収入

事業収入は、予算額202,889千円に対して決算額175,097千円（家賃支援給付金申請分2,859,996円含む）で達成率86.3%であった。

(2) 事業支出

事業支出は、予算額202,521千円に対して決算額173,082千円であった。2,015千円の利益となった。

4. 一般業務

(1) 役職員の増減

中四国検査所 技術職員1名減員

(2) 人員構成表 別紙2

(3) 事業所別人員配置表 別紙3

(4) 会議の名称と開催年月日、開催場所

(イ) 評議員会

年月日	開催場所	主な議案
2.6.16	中四国検査所 (WEB会議)	1. 2019年度事業報告、決算書承認について 2. 任期満了に伴う監事2名の選任について 3. 任期満了に伴う評議員6名の選任について

(ロ) 監査

2.5.25	大阪・中四国	1. 2019年度事業報告書、決算書について (事前監査 2.5.14 中四国検査所) (事前監査 2.5.20 大阪検査所)
--------	--------	---

(ハ) 理事会

2.5.25	書面決議	1. 2019年度事業報告書、決算書について 2. 令和2年度定時評議員会の日程について
3.3.26	中四国検査所 (WEB会議)	1. 令和3年度事業計画及び収支予算案について

2. 令和2年度決算書等に関する監査及び
令和3年度第1回理事会開催日程につ
いて

(ニ) 検査所内打ち合わせ会

- ・各検査所においては、毎月1回業務の合理化、及び能率の向上等について検討するとともに検査、試験の判定について統一を図るべく打ち合わせを行った。また、検査、試験の需要の拡大、充実に向けて意見交換を行い、さらに努力していくことを確認した。
- ・中四国検査所においてISOマネジメントレビュー会議等を実施した。

(ホ) 関係業界との懇談

理事長及び理事が分担して生産・販売業者と情報交換と検査協会の活用要請を行い、新たなニーズ把握に努め今後の事業運営上の参考とした。

(今治タオルブランド商品認定事業審査委員会等への出席及び泉州こだわりタオル委員会等への出席)

5. 届出事項

項	目	届出年月日
	2019年度事業報告書及び決算書の提出について	2. 6 . 16

別紙2 人員構成表

項目			性別	2019年度末 現在	減員	増員	令和2年度末 現在
職別							
役員	理事	常勤	男	2	—	—	2
		非常勤	男	1	—	—	1
	監事	非常勤	男	2	—	—	2
顧問	非常勤	男	—	—	—	—	
技術職員			男	3	—	—	3
技術職員			女	4	1	—	3
事務職員			女	3	—	—	3
嘱託職員			女	—	—	—	—
パートタイマー			女	2	—	—	2
合計				17	1	—	16

別紙3 事業所別人員配置表

(令和2年度末現在)

事業所別		本部	大阪検査所	中四国検査所	計
職別					
役員		2	2	1	5
顧問		—	—	—	—
技術職員		—	—	6	6
事務職員		—	—	3	3
嘱託		—	—	—	—
パート		—	—	2	2
合計		2	2	12	16

注：本部の役員2名は監事である。